

特別企画: 道内メインバンク調査 (2016年)

北洋銀行が8年連続してトップに シェアは2年連続して増加 ～信用金庫では帯広信金が首位に～

はじめに

アベノミクスによる未曾有の金融緩和政策が続き、昨年1月には企業向けの融資拡大にマイナス金利政策の導入が決定されるなか、確実な資金運用を求める金融機関にとっては、融資開拓に際してのメインの座の獲得は大きな課題ともいえる。

また、道内においては、今年1月に江差信金と函館信金が合併し、道南うみ街信金が発足したほか、来年1月には札幌信金、北海信金、小樽信金の合併が予定されるなど、金融再編が進むなかで金融機関と企業との関係性はより重要となり、企業側からも、資金調達に際しての条件など金融機関の対応には高い関心が寄せられている。

帝国データバンク札幌支店では、2016年10月末現在の企業概要ファイル「COSMOS2」に登録されている道内企業（7万1392社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し、集計した。

なお、調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。

※本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

1. 「北洋銀行」が2万4834社（シェア34.79%、前年比+0.11pt）で2009年の調査開始以降、8年連続してトップとなった。社数は7年ぶりに微減となったものの、シェアは2年連続して増加となった。
2. 「道銀」は1万748社（シェア15.05%、前年比▲0.02pt）で2位、「帯広信金」は2793社（同3.91%、同+0.01pt）で3位と続いた。
3. 信用金庫では3位の「帯広信金」以下、「旭川信金」「札幌信金」「北見信金」「北海信金」「大地みらい信金」「苫小牧信金」がトップテンに入った。

1. 道内ランキング - トップは8年連続の北洋銀行

企業がメインバンクとして認識している金融機関の道内トップは「北洋銀行」で、企業数は2万4834社となり、2009年の調査開始以降8年連続のトップ。道内シェアは34.79%（前年比+0.11pt）で、対前年比で社数は7年ぶりに減少したもののシェアは2年連続して増加した。なお全国ランキングでもメガバンク3行、りそな銀行に次いで第5位となっている。2位は、「道銀」が1万748社（シェア15.05%、前年比▲0.02pt）、3位は、「帯広信金」が2793社（同3.91%、同+0.01pt）。信用金庫では3位の「帯広信金」以下、「旭川信金」（同3.66%、同▲0.00pt）、「札幌信金」（同3.05%、同+0.02pt）、「北見信金」（同2.55%、同▲0.03pt）、「北海信金」（同2.53%、前年比横這い）、「大地みらい信金」（同2.45%、同▲0.00pt）、「苫小牧信金」（同2.36%、同▲0.05pt）がトップテンに入った。

また、「北陸銀行」は2068社（同2.90%、前年比▲0.00pt）で6位にランキングされた。

トップテンの内訳、推移を見ると、2009年以降の顔ぶれは変わらず、2014年以降は1位～10位までのランキング順にも変化は見られなかった。

【道内メインバンク社数上位】

順位	金融機関	2016年社数	シェア(%)	シェア増減	2015年社数	シェア(%)
1(1)	北洋	24,834	34.79	0.11	24,878	34.68
2(2)	道銀	10,748	15.05	△ 0.02	10,812	15.07
3(3)	帯広信金	2,793	3.91	0.01	2,796	3.90
4(4)	旭川信金	2,613	3.66	△ 0.00	2,628	3.66
5(5)	札幌信金	2,174	3.05	0.02	2,169	3.02
6(6)	北陸	2,068	2.90	△ 0.00	2,079	2.90
7(7)	北見信金	1,824	2.55	△ 0.03	1,852	2.58
8(8)	北海信金	1,808	2.53	0.00	1,816	2.53
9(9)	大地みらい信金	1,752	2.45	△ 0.00	1,761	2.45
10(10)	苫小牧信金	1,682	2.36	△ 0.05	1,723	2.40
11(11)	室蘭信金	1,240	1.74	0.00	1,245	1.74
12(12)	釧路信金	983	1.38	0.00	985	1.37
13(13)	空知信金	956	1.34	△ 0.01	970	1.35
14(14)	北門信金	925	1.30	0.01	920	1.28
15(15)	北央信組	884	1.24	△ 0.02	906	1.26
16(17)	網走信金	845	1.18	0.01	839	1.17
17(16)	稚内信金	825	1.16	△ 0.03	851	1.19
18(18)	北星信金	718	1.01	0.00	721	1.01
19(19)	函館信金(※1)	635	0.89	△ 0.01	646	0.90
20(20)	小樽信金	589	0.83	△ 0.01	599	0.84
21(23)	みずほ	583	0.82	△ 0.01	591	0.82
21(21)	遠軽信金	583	0.82	△ 0.01	595	0.83
23(22)	伊達信金	578	0.81	△ 0.02	594	0.83
24(24)	江差信金(※1)	566	0.79	0.01	558	0.78
25(25)	留萌信金	542	0.76	△ 0.01	549	0.77
26(26)	みちのく	529	0.74	0.01	525	0.73
27(27)	渡島信金	497	0.70	△ 0.01	507	0.71
28(28)	札幌中央信組	465	0.65	0.00	465	0.65
29(29)	日高信金	454	0.64	0.00	454	0.63
30(30)	釧路信組	410	0.57	0.01	404	0.56
31(31)	三菱東京UFJ	352	0.49	△ 0.00	356	0.50
32(32)	北空知信金	322	0.45	△ 0.00	324	0.45
33(33)	ゆうちょ	295	0.41	△ 0.01	304	0.42
34(34)	十勝信組	276	0.39	0.01	273	0.38
35(35)	空知商工信組	251	0.35	△ 0.02	263	0.37
36(36)	三井住友	247	0.35	△ 0.00	251	0.35
37(37)	北海道信漁連	220	0.31	0.02	209	0.29
38(39)	函館商工信組	190	0.27	0.00	190	0.26
39(38)	商工中金	189	0.26	△ 0.00	191	0.27
40(40)	北海道信連	149	0.21	0.00	149	0.21
41(41)	青森	105	0.15	△ 0.00	106	0.15
42(42)	りそな	91	0.13	0.01	86	0.12
43(43)	札幌市農協	84	0.12	0.00	83	0.12
44(44)	秋田	77	0.11	△ 0.00	80	0.11
45(46)	北海道労金	69	0.10	0.01	65	0.09
46(45)	ウリ信組	65	0.09	△ 0.00	66	0.09
47(47)	道東あさひ農協	63	0.09	0.01	56	0.08
48(50)	道央農協	58	0.08	0.01	51	0.07
49(49)	第四	52	0.07	△ 0.00	53	0.07
50(48)	日本政策金融公庫	47	0.07	△ 0.01	55	0.08
51(51)	いわみざわ農協	39	0.05	0.00	37	0.05
52(52)	きたみらい農協	32	0.04	△ 0.00	33	0.05
53(54)	北ひびき農協	31	0.04	0.00	29	0.04
54(53)	あさひかわ農協	29	0.04	△ 0.00	31	0.04
54(54)	ふらの農協	29	0.04	0.00	29	0.04
54(56)	オホーツク網走農協	29	0.04	0.00	28	0.04
54(61)	中標津町農協	29	0.04	0.00	26	0.04
58(62)	そらち南農協	28	0.04	0.00	25	0.03
59(62)	新函館農協	27	0.04	0.00	25	0.03
59(59)	ひだか東農協	27	0.04	0.00	27	0.04
59(56)	釧路丹頂農協	27	0.04	△ 0.00	28	0.04
59(56)	農林中金	27	0.04	△ 0.00	28	0.04

※1 函館信金と江差信金は2017年1月に合併し、道南うみ街信金が発足

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

■上位10金融機関の推移

金融機関	2016年				2015年				2014年				2013年				2012年			
	順位	社数	シェア	シェア増減																
北洋	1	24,834	34.79%	0.11	1	24,878	34.68%	0.09	1	24,787	34.59%	△ 0.04	1	24,640	34.63%	0.12	1	24,590	34.51%	0.31
道銀	2	10,748	15.05%	△ 0.02	2	10,812	15.07%	0.12	2	10,714	14.95%	△ 0.00	2	10,641	14.96%	△ 0.04	2	10,683	14.99%	△ 0.05
帯広信金	3	2,793	3.91%	0.01	3	2,796	3.90%	△ 0.04	3	2,822	3.94%	0.00	3	2,801	3.94%	0.05	3	2,771	3.89%	△ 0.03
旭川信金	4	2,613	3.66%	△ 0.00	4	2,628	3.66%	0.00	4	2,625	3.66%	△ 0.01	4	2,616	3.68%	△ 0.03	4	2,643	3.71%	△ 0.06
札幌信金	5	2,174	3.05%	0.02	5	2,169	3.02%	0.00	5	2,166	3.02%	△ 0.05	5	2,188	3.08%	△ 0.09	5	2,252	3.16%	△ 0.06
北陸	6	2,068	2.90%	△ 0.00	6	2,079	2.90%	0.04	6	2,046	2.86%	0.02	6	2,020	2.84%	△ 0.01	6	2,028	2.85%	△ 0.05
北見信金	7	1,824	2.55%	△ 0.03	7	1,852	2.58%	△ 0.01	7	1,860	2.60%	0.01	8	1,837	2.58%	0.01	8	1,832	2.57%	△ 0.01
北海信金	8	1,808	2.53%	0.00	8	1,816	2.53%	0.01	8	1,807	2.52%	△ 0.06	7	1,840	2.59%	△ 0.04	7	1,871	2.63%	△ 0.05
大地みらい信金	9	1,752	2.45%	△ 0.00	9	1,761	2.45%	△ 0.03	9	1,782	2.49%	△ 0.01	9	1,777	2.50%	0.01	9	1,775	2.49%	0.12
苫小牧信金	10	1,682	2.36%	△ 0.05	10	1,723	2.40%	△ 0.03	10	1,744	2.43%	△ 0.01	10	1,739	2.44%	0.03	10	1,718	2.41%	△ 0.06

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

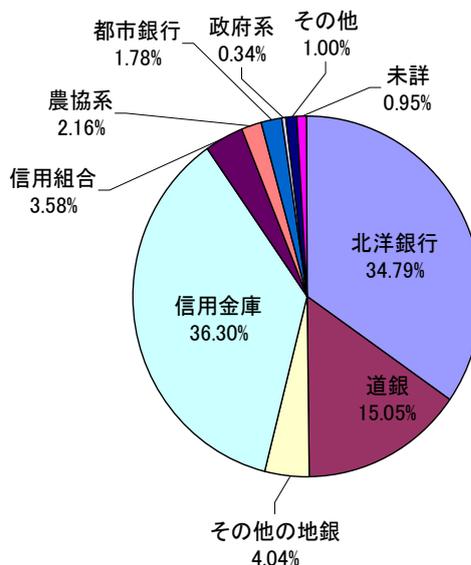
※網掛けは順位変動あり

2. 金融機関別の分析 —北洋銀行と道銀を合わせると5割近くに

道内企業がメインバンクとして認識している金融機関の内訳を見ると、「北洋銀行」(34.79%)と「道銀」(15.05%)を合わせると49.84%で5割近くに達している。

これに対して「信用金庫」が36.30%を占めた。

以下、「その他の地銀」(4.04%)、「信用組合」(3.58%)、「農協系金融機関」(2.16%)、「都市銀行」(1.78%)、「その他の金融機関」(1.00%)、「政府系金融機関」(0.34%)と続いている。



■金融機関別の内訳

組織区分	2016年社数	シェア (%)	シェア増減	2015年社数	シェア (%)
北洋銀行	24,834	34.79	0.11	24,878	34.68
道銀	10,748	15.05	▲ 0.02	10,812	15.07
その他の地方銀行	2,887	4.04	0.01	2,892	4.03
信用金庫	25,915	36.30	▲ 0.10	26,113	36.40
信用組合	2,558	3.58	▲ 0.02	2,583	3.60
農協系金融機関	1,540	2.16	0.10	1,475	2.06
都市銀行	1,273	1.78	▲ 0.01	1,284	1.79
政府系金融機関	244	0.34	▲ 0.02	255	0.36
その他の金融機関	717	1.00	0.00	714	1.00
未詳	676	0.95	▲ 0.07	730	1.02
合計	71,392	100.00	—	71,736	100.00

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

■業態別のランキング内訳

【第二地方銀行・地方銀行】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	北洋	24,834	34.79	0.11	24,878	34.68
2(2)	道銀	10,748	15.05	△ 0.02	10,812	15.07
3(3)	北陸	2,068	2.90	△ 0.00	2,079	2.90
4(4)	みちのく	529	0.74	0.01	525	0.73
5(5)	青森	105	0.15	△ 0.00	106	0.15
6(6)	秋田	77	0.11	△ 0.00	80	0.11
7(7)	第四	52	0.07	△ 0.00	53	0.07
8(8)	七十七	16	0.02	△ 0.00	17	0.02

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【信用金庫】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	帯広信金	2,793	3.91	0.01	2,796	3.90
2(2)	旭川信金	2,613	3.66	△ 0.00	2,628	3.66
3(3)	札幌信金	2,174	3.05	0.02	2,169	3.02
4(4)	北見信金	1,824	2.55	△ 0.03	1,852	2.58
5(5)	北海信金	1,808	2.53	0.00	1,816	2.53
6(6)	大地みらい信金	1,752	2.45	△ 0.00	1,761	2.45
7(7)	苫小牧信金	1,682	2.36	△ 0.05	1,723	2.40
8(8)	室蘭信金	1,240	1.74	0.00	1,245	1.74
9(9)	釧路信金	983	1.38	0.00	985	1.37
10(10)	空知信金	956	1.34	△ 0.01	970	1.35
11(11)	北門信金	925	1.30	0.01	920	1.28
12(13)	網走信金	845	1.18	0.01	839	1.17
13(12)	稚内信金	825	1.16	△ 0.03	851	1.19
14(14)	北星信金	718	1.01	0.00	721	1.01
15(15)	函館信金(※1)	635	0.89	△ 0.01	646	0.90
16(16)	小樽信金	589	0.83	△ 0.01	599	0.84
17(17)	遠軽信金	583	0.82	△ 0.01	595	0.83
18(18)	伊達信金	578	0.81	△ 0.02	594	0.83
19(19)	江差信金(※1)	566	0.79	0.01	558	0.78
20(20)	留萌信金	542	0.76	△ 0.01	549	0.77

※1 函館信金と江差信金は2017年1月に合併し、道南うみ街信金が発足

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【信用組合】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	北央信組	884	1.24	△ 0.02	906	1.26
2(2)	札幌中央信組	465	0.65	0.00	465	0.65
3(3)	釧路信組	410	0.57	0.01	404	0.56
4(4)	十勝信組	276	0.39	0.01	273	0.38
5(5)	空知商工信組	251	0.35	△ 0.02	263	0.37
6(6)	函館商工信組	190	0.27	0.00	190	0.26
7(7)	ウリ信組	65	0.09	△ 0.00	66	0.09
8(8)	あすか信組	14	0.02	0.00	13	0.02

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【農協系】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	北海道信連	149	0.21	0.00	149	0.21
2(2)	札幌市農協	84	0.12	0.00	83	0.12
3(3)	道東あさひ農協	63	0.09	0.01	56	0.08
4(4)	道央農協	58	0.08	0.01	51	0.07
5(5)	いわみざわ農協	39	0.05	0.00	37	0.05
6(6)	きたみらい農協	32	0.04	△ 0.00	33	0.05
7(8)	北ひびき農協	31	0.04	0.00	29	0.04
8(7)	あさひかわ農協	29	0.04	△ 0.00	31	0.04
8(8)	ふらの農協	29	0.04	0.00	29	0.04
8(10)	オホーツク網走農協	29	0.04	0.00	28	0.04
8(14)	中標津町農協	29	0.04	0.00	26	0.04

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【政府系金融機関】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	商工中金	189	0.26	△ 0.00	191	0.27
2(2)	日本政策金融公庫	47	0.07	△ 0.01	55	0.08
3(3)	日本政策投資	8	0.01	△ 0.00	9	0.01

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【都市銀行】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	みずほ	583	0.82	△ 0.01	591	0.82
2(2)	三菱東京UFJ	352	0.49	△ 0.00	356	0.50
3(3)	三井住友	247	0.35	△ 0.00	251	0.35
4(4)	りそな	91	0.13	0.01	86	0.12

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

【その他の金融機関】

順位	金融機関	2016年 社数	シェア (%)	シェア 増減	2015年 社数	シェア (%)
1(1)	ゆうちょ	295	0.41	△ 0.01	304	0.42
2(2)	北海道信漁連	220	0.31	0.02	209	0.29
3(3)	北海道労金	69	0.10	0.01	65	0.09
4(4)	農林中金	27	0.04	△ 0.00	28	0.04
5(5)	信金中央金庫	24	0.03	0.00	24	0.03
6(6)	三井住友信託	17	0.02	0.00	17	0.02
7(7)	ジャパンネット	15	0.02	△ 0.00	16	0.02
8(8)	楽天	13	0.02	0.00	13	0.02
9(9)	三菱UFJ信託	8	0.01	△ 0.00	9	0.01
10(10)	全信組連	5	0.01	0.00	5	0.01

※()は前年順位

※シェア増減の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

まとめ

今回の「メインバンク調査」では、北洋銀行が8年連続のトップとなり、社数では、7年ぶりに減少したものの、シェアは2年連続して増加した。北洋銀行と道銀を合わせるとシェアが5割近くに達するなかで、地域密着型の金融機関ともいえる信用金庫と信用組合を合わせると4割近くに達しており、メインバンク獲得の競争は水面下では激しさを増している。

道内においては、今年1月に江差信金と函館信金が合併し、道南うみ街信金が発足したほか、来年1月には札幌信金、北海信金、小樽信金の合併が予定されるなど、さらなる金融再編が進むなかで、地場の金融機関には、道内経済を支える役割が求められるとともに、個別企業に対するアドバイザーとしての役割も期待されており、そうした役割に応じていくことが、シェア拡大を目指す金融機関にとっても不可欠といえる。

マイナス金利が続くなか企業向けの融資拡大が求められるなかで、今後も金融機関の融資先の開拓競争は厳しさが続くものと思われる。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 札幌支店 担当:柳澤、篠塚、香川
TEL 011-272-3933 FAX 011-272-3934

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。